

戦略機構から助言・支援 水問題の関係省庁で 連絡会発足

水の安全保障戦略機構の助言者会議となる「水問題に関する関係省庁連絡会」が1月28日、発足した。連絡会は内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）と国土交通省土地・水資源局水資源部長を議長に、内閣

府、警察庁、総務省、外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、林野庁、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省の関係省庁の官職から構成される。

連絡会には必要に応じ特定のテーマに関する部会を設置し、連絡会および部会の下にそれぞれ幹事会を置く。水の安全保障戦略機構の助言・支援を受けるとともに関係諸機関からなる流域単位の水管理協議会に指導・助言を行う。また、「チーム水・日本」の行動主体となる各チームに対しても参画や支援で関わっていくとともに要望や提言を受け

